



Fukuoka Flower Show 2026 期間中のまちなか花装飾について

概要

○この度、Fukuoka Flower Show 2026期間中に、市内57箇所でもちなか花装飾が展開しました。FFSメンバーシップ会員をはじめ、多くの皆さまに主体的にご参画いただき、誠にありがとうございます。

3月の福岡を花で盛り上げるテーマ ～FLOWERS IN FASHION～
市関連施設28箇所(☆)、民間施設29箇所、あわせて**57箇所**に展開



○商業施設・オフィス・ホテル・文化施設など、それぞれの個性を活かした花装飾を通じて、福岡のまちは、花をきっかけに人が巡り、滞在し、発信する都市空間として新たな魅力を示すことができました。

○次回のFukuoka Flower Show 2027開催におきましても、こうした取組みをさらに発展させ、より多様な企業・施設の皆さまとともに、表現や連動企画の充実を図ってまいりたいと考えております。

<参考：イギリス・チェルシーインブルーム>

チェルシーフラワーショー期間中は、最寄駅周辺の100を超える商業施設などが連動して、地域活性化や集客を目的とした「チェルシーインブルーム（まちなかでの花装飾）」を展開し、華やかな花装飾でまちを彩ります。実際に、各店舗の花装飾がSNSで情報拡散されることで来街者の増加を促しており、企業のブランディングや売上向上に資する手段としても機能し、経済的・社会的な波及効果を生み、まち全体の魅力向上につながっています。

